

週間国際経済 2021 (16) No.266 05/11~05/17

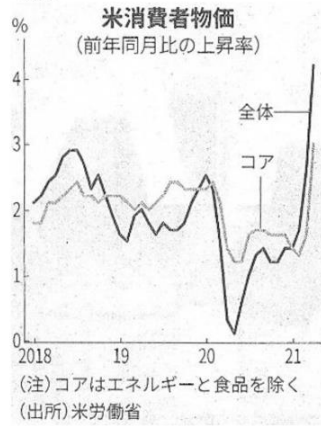
- 05/11・サイバー攻撃インフラに 工場・水道も被害 昨年世界で5割増 <1>
ランサムウェア（復旧を引き換えに金銭要求）の可能性
米石油パイプライン停止でFBIが実行犯特定 バイデン氏「ハッカー、ロシアに」
- ・低格付け融資にマネー流入 米欧3月13兆円、単月で最高 企業債務市場の火種に
 - ・消費支出、昨年度4.9%減 コロナで大幅落ち込み
 - ・中国、人口14.1億人 昨年増加率鈍化 高齢者、10年で6割増 出生数2割減
社会保障の負担増大 高齢者1人、現役3.5人が支え
- 05/12・米失業給付加算に批判「働く意欲そぐ」2州が打ち切り 景気回復で人手不足
バイデン政権の週300ドル上乗せ9月まで延長（平均失業給付週351ドル）
- ・FRB理事 物価上昇「一時的」緩和継続を強調
 - ・米、ガソリン不足じわり 求人、最高の812万件（3月）2000年以来最高に
- 05/13・米消費者物価4.2%上昇 4月 12年ぶり伸び <2>
消費低迷の反動に経済再開にともなう人手不足や原材料の供給制約で
- ・トヨタ純利益2.2兆円 ソフトバンクグループは4.9兆円
 - ・ユーロ圏4.3%成長に EU、今年見通し上方修正 コロナ前回復は22年に
 - ・ビットコイン急落 テスラ決済停止で 他の仮想通貨にも波及
- 05/14・米発株安、世界に波及 ハイテク株割高感で売り <3>
米インフレ加速、市場揺らす 金利上昇、株は急落 金融緩和に修正観測
穀物高もインフレ懸念拍車 悪天候で供給減 大規模緩和「当面続く」FRB理事
- 05/15・イスラエル、ガザを地上砲撃 空爆死者100人超 米の中東政策試金石 <4>
イラン核合意に影響の恐れ 空爆「過剰ではない」バイデン氏
- ・NY原油先物5日ぶり下落 パイプライン再開で 身代金5億円支払いか
 - ・個人データ米移管認めず アイルランド高裁決定 フェイスブックの不服却下
EU域内から米国への個人データ移管を禁じる ネット事業拡大に制約も
- 05/16・届かぬ治療 自宅に3万人 1ヶ月で4.7倍、コロナ病床逼迫で <5>
- 05/17・富の偏在、回復に危うさ 格差固定で持続に影 『K字経済の試練』 <6>
米で宝石販売2倍 家賃滞納9.8兆円（借り手の2割、黒人の33%）
- ・ガザ即時停戦訴え相次ぐ 安保理緊急会合 米の反対で全体声明出せず

<1>

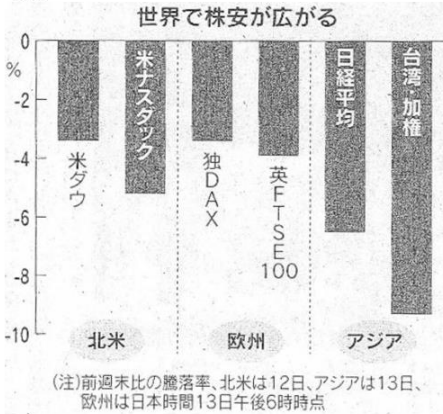
工場やインフラに対するサイバー攻撃の例

- 2021年5月 米・石油ハイブライン
米最大のパイプラインが停止
- 21年2月 米・水道施設
ハッキングにより化学物質が有害水準に
- 20年 インド・発電所
マルウェアで送電網に異常。2時間停電
- 17年 サウジアラビア・石化プラント
電圧などの異常時に作動する安全装置に攻撃
- 14年 ドイツ・製鋼所
標的型メール経由の乗っ取りで溶鉱炉の制御がきかず破損
(出所)セキュリティ企業のレポートなど

<2>



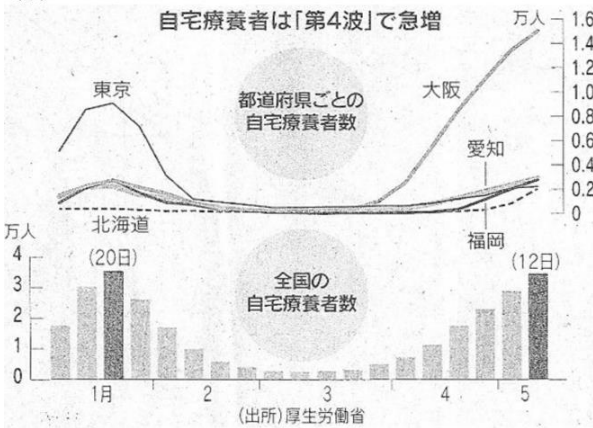
<3>



<4>



<5>



<6>

